

# 生きる喜び見つけて

不登校を経験した大津市の3人組のバンド「JERRY BEANS」(ジェリービーンズ)が9日、野洲市市三宅の「コミュニティセンターきたの」でコンサートを開く。主催は同市内で共同作業所を運営する「陽だまり」で、実行委は「さまざまな悩みを抱えながらも、彼らの音楽で、生きる喜びを見つけてほしい」と来場を呼びかけている。

【前本麻有】



ジェリービーンズのメンバーは、八田典之さん(30)と双子の山崎雄介さんと史朗さん(28)の3人。八田さんと史朗さんは小学時代、友人がいじめに遭いながら一方で自分は何も出来ないことにふさぎ込み、雄介さんは集団生活になじめず不登校になった経験がある。不登校の親の集いで出会ったことをきっかけに仲良くなり、98年にバンドを結成した。

## 野洲で9日 コンサート 自身の過去「語り」も

当初は、3人ともつらい過去を胸にしまっただけで活動していたが、ライブを重ねるうちにスピリチも依頼されるようになった。過去に自殺を図ったことがある雄介さんは「自分は音楽を通じて多くの人に会え、生きる価値を見いだせた」といい、「過去に向き合い打ち明けることで『人生はやり直せる』という元気な姿を見せよう」と思うようになったという。以来、ライブではメンバーが演奏の間に自身を語るのが定番になっている。

## 不登校経験の3人組バンド

不登校の経験乗り越え、音楽で「生きる」メッセージを伝えるジェリービーンズのメンバー。左から八田さん、双子の弟の山崎史朗さんと兄の雄介さん 〓大津市内で

昨年11月、NPO法人マイペースプロジェクト(小椋泰明理事長)を設立し、県内外の学校や福祉施設に出向いて活動範囲を広げている。3人は「人生は自分が幸せになる方法を探しながら生きるものだ」と、私たちの音楽で感じてほしい」と話している。午後1時半開演。入場無料だが、事前予約が必要。申し込み、問い合わせは、陽だまり(077・5806・7333)。